

1) 災害対策本部運営訓練（情報共有訓練）

1. 訓練想定・内容

防災ヘリの現地映像、災害対策支部（代表事務所：佐伯河川国道事務所）とのTV会議等を基に、整備局災害対策本部（局長等）において道路、河川、港湾などの被災状況の全体像や道路啓開及び航路啓開作業状況を把握するなどの訓練を実施。

また、自治体（佐伯市）や九州防災連絡会等関係機関に映像配信訓練を実施。

2. 訓練時間・場所

➢ 10時00分～11時00分頃

(場所：九州地方整備局 8F 防災対策室)

- ・整備局災害対策本部（局長等）と災害対策支部（佐伯河川国道）とのTV会議による情報共有、指示
- ・防災ヘリによる被災調査、現地被災箇所のTEC-FORCE活動状況等の映像配信（共有）
- ・道路、河川、港湾などの被災状況を把握し、現地TEC-FORCEと情報共有、指示など

※取材可能時間 11時00分頃（災害対策本部会議状況、終了時5分程度）



【災害対策本部運営訓練イメージ】

【参考】

11月5日は、津波防災の日・世界津波の日です。

2) 道路啓開等訓練

1. 訓練想定・内容

津波浸水被害により道路上で走行不能となっている車両撤去及び要救助者救出の要請を受け、九州地方整備局（TEC-FORCE）と関係機関が連携して道路啓開作業を実施。

2. 訓練時間・場所

➢ 10時00分～11時00分頃

(場所：佐伯市総合運動公園 野球場下の駐車場)

- ・道路通行止め看板設置（九州地方整備局、大分県警）
- ・不明者捜索、要救助者救出、搬送訓練（大分県警、佐伯市消防）
- ・がれき及び立ち往生車両の撤去訓練（九州地方整備局、災害協力業者）
- ・排水ポンプ車等災害対策用車両の進出訓練（九州地方整備局）

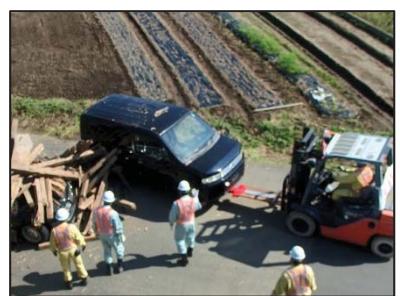


道路啓開作業訓練会場
(佐伯市総合運動公園
野球場下の駐車場)



※当日の受付及び駐車場所
は駐車場内に設けていま
す。

※取材可能



【道路啓開訓練イメージ】

[参考]

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）とは

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地の公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的とした派遣隊です。〔平成20年4月創設〕

◆ TEC-FORCEの活動状況（平成28年熊本地震）



大規模崩落箇所の被災状況調査

河川・道路の被災状況調査 上空からの被災調査

◆ 国土交通省が保有する災害対策用機械・機器等

